

市史刊行物の在り方について

1 市史刊行物の在り方の明確化

(1) 茅ヶ崎市史ブックレット

目的	市史を身近に感じていただく
特徴	・ 特定テーマについて深く伝える ・ 中学生や高校生を始め、誰もが読みやすく理解されやすい
刊行頻度	不定期

(2) ヒストリアちがさき

目的	市史を広く知っていただく
特徴	・ 市史編さん事業の成果を伝える ・ 茅ヶ崎の歴史に関する論文や研究成果を発表できる場
刊行頻度	1年に1回

(3) 茅ヶ崎市史史料集

目的	市史史料と地域の歴史を知っていただく
特徴	・ 歴史的価値のある文書、日記などの ^{ほんこく} 翻刻資料を伝える ・ 史料の原本にあらずともその内容を読むことができる ・ 地域の歴史史料として後世に伝えるもの
刊行頻度	不定期

2 市ホームページへの掲載内容（現状）

(1) 茅ヶ崎市史ブックレット

市史編さん事業の成果を、より多くの皆様になるべく早くまた手軽に楽しんでいただけるよう、興味あるテーマを採り上げ、読みやすい文章と楽しい編集によるシリーズとして刊行しています。

(2) ヒストリアちがさき

市史編さん事業で蓄積した研究成果をわかりやすく、より多くの皆様へと還元する目的で編集・刊行しています。

(3) 茅ヶ崎市史史料集

市民にとって貴重な史料であり、また、全国的にも歴史的価値が高い日記等を、史料集として刊行します。